

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年12月11日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	消火系圧力調整用消火ポンプ(A)の点検において、ポンプ内部及び配管にクラッドの蓄積が確認された。同様に圧力調整用消火ポンプ(B)についてもポンプ内部及び配管クラッド蓄積が考えられることから、当該ポンプ(B)を点検・修理。 なお、他の消火系ポンプが使用可能なことから火災時の対応に影響はない。	GⅢ	12月7日
2	2号機	非常用ディーゼル発電設備(B)自動用空気だめにおいて、圧力の降下を確認した。調査したところ一次排水弁のシート部に微少の漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 なお、当該弁の下流にある二次排水弁は健全であるため、非常用ディーゼル発電設備(B)の運転に影響はない。	GⅢ	12月10日
3	その他	社内マニュアルに定める自家用電気工作物設備一覧表において、ダストモニター用発電機(2台)が反映されていなかったことが認められたため、原因調査・対策検討。 当該発電機(2台)について自家用電気工作物設備一覧表へ反映を行う。	GⅢ	12月7日
4	その他	社内マニュアルに定める自家用電気工作物設備一覧表において、無線局舎非常用発電機(1台)が反映されていなかったことが認められたため、原因調査・対策検討。 当該発電機について自家用電気工作物設備一覧表へ反映を行う。	GⅢ	12月7日